

平成 21 年 4 月 2 日

超臨界流体部会第 16 回部会集会議事録(案)

日時:平成 21 年 3 月 18 日(水) 18:30 ~ 20:30

場所:ホテルモントレ横浜(横浜市)

参加:62 名(うち学生 2 名)

佐古部会長、開会を宣言。以下の部会集会の議事進行は岡島による。

報告事項

1. 平成 20 年度事業報告

- (1) 超臨界流体部会第 14 回部会集会(平成 20 年 3 月 17 日開催・浜松名鉄ホテル)
岡島より、報告事項、審議事項について大まかな報告があった。
- (2) 超臨界流体部会第 7 回サマースクール(平成 20 年 7 月 22 日 ~ 23 日開催・熱海ニューフジヤホテル)
岡島より、参加人数、講演会の状況等について報告があった。
- (3) 第 40 回秋季大会シンポジウム(平成 20 年 9 月 13 日 ~ 15 日開催・東北大学)
岡島より、シンポジウムの状況、基礎物性部会との共催であったこと、学生賞等について報告があった。
- (4) 超臨界流体部会第 15 回部会集会(平成 20 年 9 月 13 日開催・ホテルユニバース仙台)
岡島より、報告事項、審議事項について大まかな報告があった。
- (5) 「若手研究者・技術者向けの超臨界流体」講習会(平成 21 年 3 月 3 日開催・日本大学理工学部(御茶ノ水)1 号館)
栃木監事より、講習会の状況等についての報告があった。
- (6) 超臨界流体に関する国際シンポジウム(平成 20 年 6 月 17 日 ~ 18 日開催・タワーホール船堀)
岡島より、繊維学会との共催事業として開催されたことなどの報告があった。
- (7) 化学工学会九州支部 沖縄大会(平成 20 年 8 月 8 日 ~ 9 日開催・沖縄産業支援センター)
岡島より、超臨界流体関連のセッションがあったこと等の報告があった。
- (8) 日本エネルギー学会バイオマス部会・化学工学会超臨界流体部会との合同シンポジウム(平成 21 年 2 月 4 日開催・全国家電会館)
鈴木副部会長より、日本エネルギー学会バイオマス部会との共催で実施したこと、講演会の状況等について報告があった。

2. 平成 20 年度会員移動

佐古部会長より、平成 21 年 3 月 16 日現在の会員数とその内訳についての報告があった。

3. 「新化学工学体系化」現状報告

船造副部長より、平成20年12月31日に発行されたこと(定価3,800円)等が報告された。

4. 「超臨界分野の実験研究における安全指針策定」現状報告

大島幹事より、「超臨界分野の実験研究における安全指針策定」の進捗状況についての報告及びさらなるアンケート協力の呼びかけ等があった。

5. 受託調査報告

岡島より、平成20年度は静岡大学工学部から調査研究の受託があったこと及びその内容と調査費収入について報告があった。

6. 部会継続承認

佐古部会長より、平成20年12月19日の第5回理事会にて部会継続の承認が得られたこと、審査会のコメント等についての報告があった。

7. その他報告

(1) 超臨界流体部会活動成果集(ワーキンググループ活動報告書No.5)の進捗状況

山田副部長より、各ワーキンググループの進捗状況、編集、印刷、発行までを5月中に完了したいこと等が報告された。

8. 平成20年度部会収支決算報告

佐古部会長より収支決算の内容説明があり、その後、栃木監事より監査結果について問題なしとの報告がなされた。

審議事項

9. 部会役員について

佐古部会長より、超臨界流体部会の平成21年・22年度新部会長として船造副部長を推薦したいとの提案があり、承認された。また船造副部長より、新副部長として鈴木明氏(産総研)、後藤元信氏(熊本大学)及び中川尚治氏(パナソニック電工)の3名にすること、新幹事は平成19年・20年の幹事の留任、ただし後藤幹事が副部長に就任するため、近藤英一氏(山梨大学)を新幹事に加えること、新監事には佐古猛氏(静岡大学)と山田和矢氏(東芝)にすること、事務局として猪股宏氏(東北大学)が留任することが説明され、承認された。

10. 平成21年度活動計画

(1) 化学工学会第74年会(平成21年3月18日~20日開催・横浜国立大学)

佐古部会長より、進行状況について報告があった。

(2) 第8回サマースクール担当者(平成21年7月下旬予定)

佐古部会長より、担当者として大島幹事にお願いすること、詳細については今後検討していくことが提案され、承認された。

(3)化学工学会第41回秋季大会

オーガナイザーの山田副部会長より、秋季大会で開催するシンポジウムに関して、基礎物性部会と合同で開催すること、テーマ名は「次代を担う超臨界流体技術」であるとの説明があり、承認された。

11. 関連国際会議

- (1) 阿尻幹事より、9th International Symposium on Supercritical Fluids(2009年5月18~20日、フランス)に関する紹介があり、また超臨界流体に関連したテーマの博士論文についての賞があるため、該当者は奮って欲しいとの説明があった。
- (2) 田村幹事より、5th International Symposium of Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation(2009年10月2~5日、金沢)に関する紹介があった。
- (3) 阿尻幹事より、Super Green 2009(2009年10月15~17日、仙台)に関する紹介があった。
- (4) 古屋幹事より、2009 AIChE Annual Meeting(2009年11月8~13日、アメリカ)に関する紹介があった。

12. 平成21年度部会収支予算案

佐古部会長より、平成21年度の予算案に関する提案があり、承認された。

13. 受賞

岡島より、超臨界流体に関する研究分野での受賞について、会員より21件の報告があったこと等の説明があった。

報告、審議終了。山田副部会長の挨拶を皮切りに、懇親会が開催された。

懇親会終了後、船造副部会長の挨拶で閉会。

以上